

第4回「こうとう未来ミーティング」実施結果

開催日：令和6年7月25日(木曜日)
会場：亀戸文化センター大研修室
参加人数：15名(内、オンライン参加1名)
実施形態：参加者によるグループワーク(意見交換)



■主なご意見・ご提案等

【グループ1】

- ・防災対策について、もっと意識を高める活動をしなければいけない。災害時にどこに逃げるかはわかっているけれど、実際に行動したことがないので、そういう避難訓練ができれば良い。
- ・まちづくりや地域を支えていく上で、組織作りがとても大切だが、江東区は広く、人の繋がりが少し希薄になっているので難しい。
- ・亀戸には香取神社など歴史あるお寺や神社が多いので、周知して、観光事業をもっと進められないか。
- ・子育てについて、東京都の出生率0.99はかなり低い数字だと思う。こどもが生まれる前のケアが必要だが、情報の発信が不足しているのではないか。出産後のサポートは結構あるが、こどもが生まれる前のサポートをもう少し考えてほしい。特に、新婚家庭にもう少し安い家賃で住んでもらうことができないか。また、加えて、プレコンセプションケアという考えも入れて支援してほしい。
- ・もう少しすると高齢の仲間入りになる。会社勤めをしていると繋がりがあがるが、高齢ボランティアや仕事も含めて繋がりがつくれる機会を設けていただけないか。
- ・ゴミ問題について、分別したゴミがどのように資源化されるのかということを広報していただきたい。
- ・自動運転バスのことをテレビで見た。バス運転手は人手不足なので、AIやDXを使って、自動運転バスができないか。それをサポートする仕事を高齢者ができるのではないか。

【グループ 2】

- ・豊洲は、近くにビッグサイトなど施設や素晴らしい夜景があり、国際的なまちなので、IT のスタートアップの場として使えたり、区内の中小企業の技術グループもできていると思っている。
- ・在勤の人も江東区の委員会等に参加させてもらい、意見を区に伝えたい。
- ・子育てについて、「リフレッシュひととき保育」で預けられない時間、例えば朝の 8 時半から預けたいとか、6 時頃まで見てほしいなど、様々な要望がある。預けられる時間が 3 時間までだったり、お昼をまたぐと使えなかったりすることに不便さ感じている保護者が多い。また、1 人で子育てせざるを得ず、非常に不安があるが周りには相談できる身内もないし、情報がありすぎて、何を信じていいのかわからない方たちもたくさんいる。
- ・保護者たちのために地域で頑張っている子育て支援団体は、地域と子育て世代と繋いでいる拠点にもなっており、地域の共生社会の足がかりである。ぜひ子育て支援団体を地域の大事な資源の一つとして活用、支援してほしい

【グループ 3】

- ・こどもに対しては、不登校、ひきこもり問題があるが、こどものコミュニティ作りとして、学童や地域センターがあるというだけでは難しい。遊びの中で心がほぐれ、信頼関係が生まれ、そこから友達ができ、こども同士の横の繋がりが生まれる。そういう段階を踏んであげないとこどものコミュニティを作るのはすごく難しく、どういうアプローチでコミュニティを作っていくかということが大事である。
- ・若者が、そもそもコミュニティを知らないということが問題ではないか。特に、江東区の良さとか住みやすさとか、地域活動についての情報などが、大学生や 20 代の若者には入ってきてない。
- ・「こうとう未来ミーティング」のような会は、予約制ではなく、若者がふらっと行くカフェや公園で、ディスカッションができると参加しやすくなるのではないかと。また、高齢者は遠出することが困難なため、歩いて行ける近い場所でこういう会などがもっとあると参加しやすくなる。
- ・自転車道と車道の整備について、高齢者の方のことを考えてもっと必要になってくるのではないかと。
- ・区のホームページは調べにくい。若者には SNS が、一番情報収集できる手段である。
- ・生きづらさは多分どの世代にもあり、総じてコミュニティが大事である。実態調査が大事で、各世代に足りてない部分や、ニーズをもっと調べ、コミュニティを作っていくことで、参加しやすくて住み続けられるまちになるのではないかと。

【グループ 4】

- ・豊洲は有名だが、亀戸の事を知らない方が非常に多い。かつて「副都心計画」があり、亀戸も対象範囲だったが、現在副都心という感じではない。江東区の中で、まちづくりにおいて亀戸という地域が忘れられていないか。亀戸天神など、この街にあるものはポテンシャルが高く、JRの駅もあり、立地も良いが、知名度が足りない。亀戸にもっとスポットライトが当たるような政策があった方が、より江東区全体にとってもプラスなのではないか。
- ・福祉の話では、孤独死されている高齢者もいるようなので、その対策をどうすれば良いか。
- ・障害者福祉については、どこに相談すればいいのかという情報が伝わっていない。
- ・子育ての政策は他の区よりも、江東区は優れている。
- ・防災対策について、今後自然災害は必ず起こるので、災害が起きたときの減災が重要で、そうすると、人と人の繋がりが不足していることが課題となる。地域に知り合いがいないので、避難する際に、地域の誰に頼めばいいのか全然わからない。防災避難を考えたときに、もっと人と人の繋がることのできる機会を増やしていただきたい。
- ・避難所の設備（個別のブースやトイレなど）をもっと多様化することが必要。避難所はいろいろな方が来るので、早急に設備を準備していただけると安心できる。